

# ステレオイヤレシーバー

取扱説明書

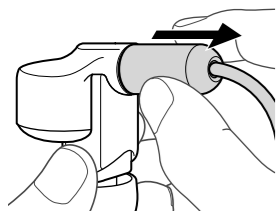


4-597-328-01(1)

XBA-N3

## ケーブルをはずす

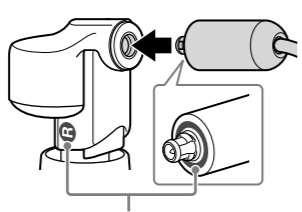
### ●ケーブルのはずしかた



#### ご注意

- ケーブルを直接引っ張ると断線するおそれがあります。プッシング根元部分を引っ張ってください。
- プッシングの根元を回さないでください。破損の原因となります。
- ケーブルをはずすとき、斜めに引っ張らないでください。ケーブルがはずれにくくなります。

### ●ケーブルの取りつけかた



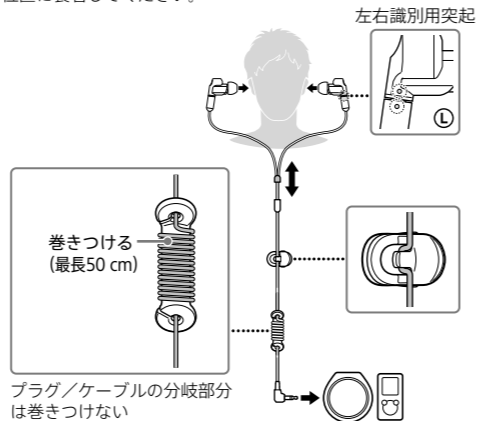
左 **L**: ライトグレー、ライトグレー  
右 **R**: 赤、赤

#### ご注意

- ケーブルを取りつけるときは、ケーブルとイヤレシーバー左右にある表示部の色を確認してください。

## 本機を装着する

おさまりのいい位置に装着してください。

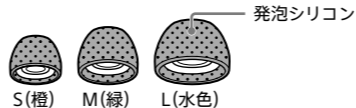


## イヤピースを交換する

### ハイブリッドイヤピース

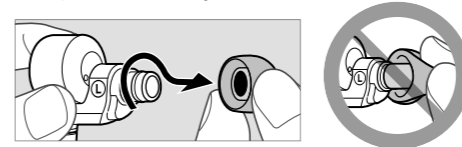


### トリプルコンフォートイヤピース



密閉されていないと低音が不足がちになるため、左右それぞれの耳にフィットするイヤピースに交換してください。

### ●イヤピースのはずしかた



### ●イヤピースのつけかた



イヤピースがはずれて耳に残らないよう、しっかりつけてください。

## 主な特長

- **サウンドスペースコントロール**  
ドライバーユニットの後に設けた拡張音響空間に極細の音響管を接続することで、振動板背面の通気をこれまでにない精密さでコントロール。豊かで最適なバランスの中音域の再生と、低音域から高音域にかけての自然な音のつながりを可能にし、広がりある音場を実現します。
- **HDハイブリッドドライバーシステム**  
LCP振動板採用小型高感度ダイナミックドライバーユニットとバランスド・アーマチュア・ドライバーユニットに、さらに独自開発のサウンドスペースコントロールを組み合わせた、HDハイブリッドドライバーシステムを搭載。解像度の高い高音域再生に加え、低音域から中音域にかけての理想的なバランスの再生と、高い装着性の両立が可能になりました。HDハイブリッドドライバーシステムは、原音の持つ音色の美しさをありのままに再現します。
- **リニアドライブバランスド・アーマチュアシンメトリックアーマチュアとダイレクトドライブ構造を採用し、従来よりもさらに機械振動系のリアリティを向上。入力信号に忠実に振動板を駆動し透明度の高い音質を実現します。**
- **HDスーパートゥーター**  
振動板の形状を見直し軽量化することで、従来より自然で伸びのある高音域を再生します。さらに高精度組立技術により体積を従来のユニットから約30%減らし、小型化と高音質の両立を実現しました。
- **LCP振動板採用小型高感度9mmドライバーユニット**  
外磁型磁気回路を採用することで駆動力を向上させ、小型ながら大口径ドライバーユニット以上の低音を余裕を持って再生。さらに振動板材料として理想的な特性を持つLCPを使用することで、色付けの少ないクリアな音色を実現します。
- **トリプルコンフォートイヤピース**  
2種類の硬度のシリコンゴムに独自開発のシリコンフォーム素材を組み合わせて使用。今までにない柔らかさと追従性で、高い遮音性と長時間の快適な装着性を実現します。また、水洗いできるので清潔にお使いいただけます。
- **真鍮音導管**  
音の要となる音導管に真鍮を採用。音導管の内径を拡大することで、伸びのあるクリアな高音を実現します。
- **不要な振動を抑制する制振ハウジング**  
ハウジングには制振性に優れた材料を採用し、不要な振動を抑えて音をクリアにします。
- **ビートレスボンスコントロール**  
低音域の過渡特性を改善し、リズムを正確に再現します。
- **独立グラウンドケーブル**  
グラウンドを分離した4芯構成により左右のセパレーションを改善し、音の広がりを引き締まった低音を実現します。
- **ケーブルを使い分けられる着脱式別売のソニー製のヘッドホンケーブル (MUC-M2BT1/M12SB1/M12BL2/M12SM2) に対応、さらなる高音質をお楽しみいただけます。バランス接続ヘッドホンケーブルとポータブルヘッドホンアンプを組み合わせれば、バランス接続を構成できます。**
- **銀コートOFC線**  
OFC (Oxygen Free Copper; 無酸素銅) に銀めっきを施した芯線を採用。信号伝送ロスを最小限に抑え音の劣化を少なくし、なめらかな高音域の再生を実現します。
- **からみにくいセレーションケーブル**  
ケーブル表面の細かい溝により、からみの原因である摩擦を低減します。

## 安全に関するお知らせ



### 警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



### 警告

**安全のために**  
ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべてまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のために注意事項を守る。
- 故障したら使わない。

## 故障かな？と思ったら

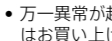
ヘッドホンをご使用中に困ったときや、トラブルが発生したときは

ヘッドホンサポートのホームページで調べる。  
<http://www.sony.jp/support/headphone/>



二次元コード読み取り機能でご利用ください。

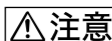
音が出ない・ノイズが出る・音が途切れるなど、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。



### 警告

#### 交通安全のために

**運転中は使用しない**  
自動車やバイク、自転車などの運転中に、本機は絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。



### 注意

• 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため音量を上げすぎないようにご注意ください。



禁止



禁止

- 音量を上げすぎると音が外に漏れます。まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。
- 本機が肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。
- 本機を使用中に気分が悪くなった場合はすぐに本機の使用を中止してください。
- イヤーピースはしっかり取り付けてください。イヤーピースがはずれて耳に残るとけがや病気の原因となることがあります。

## 取り扱い上のご注意

- **本機は精密機器のため落としたりぶつけたりせずに、ていねいに扱ってください。**
- 湿気やほこり、油煙、湯気が多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。
- ユニット部とプラグは、乾いた柔らかい布で時々からぶきしてください。
- ユニット部に息を吹きかけないでください。
- イヤーピースがはずしにくいときは乾いた柔らかい布でぐるむとはずしやすくなります。
- イヤーピースが汚れたら本機からはずして薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は水気をよくふいてから取り付けてください。

### 静電気に関するご注意

人体に蓄積される静電気により耳にビリビリと痛みを感じる場合があります。天然素材の衣服を身につけることで軽減できます。

**イヤーレシーバーをはずすときは**  
使用後は、ゆっくりと耳から取りはずしてください。

### ご注意

本機は密閉度を高めていますので、強く押された場合や急に耳からはずした場合、鼓膜などを痛める危険があります。また、装着しているときに振動板から音が生じる場合がありますが故障ではありません。

トリプルコンフォートイヤーピースについて

本機には、より耳にフィットし、遮音性を向上させる目的で、トリプルコンフォートイヤーピースを付属しています。

### ご注意

- 耳によりフィットするため、耳への負担が大きくなるおそれがあります。違和感のある場合には、使用を中止してください。
- 発泡シリコン部分だけを引っ張らないでください。イヤーピースから分離すると、機能しなくなります。
- 発泡シリコン部分に力を加えたまま長時間放置しないでください。変形して元に戻りにくくなるおそれがあります。

## 保証書とアフターサービス

### 保証書について

- この製品には保証書が添付されていますのでお買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

### アフターサービス

調子が悪いときはこの説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

型名: XBA-N3

## 製品登録のおすすめ

ソニーは製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をおすすめしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。  
<http://sony.jp/reg/hp/>



二次元コード読み取り機能でご利用ください。

### 製品のご登録についてのお問い合わせ

ソニーマーケティング(株)  
My Sonyお客様窓口  
[www.sony.jp/msc/inquiry](http://www.sony.jp/msc/inquiry)

### お問い合わせ・ご相談について

ホームページで調べる  
よくあるお問い合わせ、窓口受付時間など  
<http://www.sony.jp/support/>

### 電話で問い合わせる(ソニーの相談窓口)

● 使い方相談窓口  
フリーダイヤル 0120-333-020  
携帯電話・PHS 050-3754-9577  
一部のIP電話

● 修理相談窓口  
フリーダイヤル 0120-222-330  
携帯電話・PHS 050-3754-9599  
一部のIP電話 ※ 取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に、「309」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。  
FAX (共通) 0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

イヤーピースは消耗品です。イヤーピースが破損し交換する場合は、別売りのEP-EX11シリーズ(SS、S、M、L、LLの各サイズ)をお買い求めください。

トリプルコンフォートイヤーピースは消耗品です。イヤーピースが破損し交換する場合は、別売りのEP-TC50シリーズ(S、M、Lの各サイズ)をお買い求めください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。